

(仮称) 湘南田浦メガソーラー事業

土 地 利 用 計 画 の 概 要	
行 為 者 名	当初計画 : 株式会社 愛鷹三光商事・株式会社 東日本土地開発 変更計画 : 株式会社 愛鷹三光商事 再変更計画 : 株式会社 ブイハウス 再々変更計画(今回): 株式会社 ブイハウス
計 画 地	当初計画 : 横須賀市田浦町3丁目94番地ほか157筆 変更計画 : 横須賀市田浦町3丁目94番地ほか170筆 再変更計画: 横須賀市田浦町3丁目94番地ほか172筆 再々変更計画(今回): 横須賀市田浦町3丁目94番地ほか199筆
都 市 計 画 法 規 制 状 況	市街化区域: 第1種低層住居専用地域・第1種中高層住居専用地域 ・第1種住居地域・近隣商業地域 宅地造成工事規制区域、急傾斜地崩壊危険区域
計 画 面 積	当初計画 : 198,149.24 m ² 変更計画 : 196,439.27 m ² 再変更計画 : 197,138.53 m ² 再々変更計画: 197,138.53 m ²
予 定 施 設	ソーラーパネルによる発電施設 当初計画 : 取付枚数 48,000枚(12MW)、設置面積 158,000 m ² 変更計画 : 取付枚数 40,986枚(10.6MW)、設置面積 108,000 m ² 再変更計画 : 取付枚数 42,105枚(12MW)、設置面積 100,261 m ² 再々変更計画: 取付枚数 42,105枚(12MW)、設置面積 140,648 m ²
そ の 他 施 設	道路(園路) 当初計画 : 幅員 W=9.0m 延長 L=41.60m 変更計画 : 幅員 W=6.0m 延長 L=1,057.44m 再変更計画 : 幅員 W=6.0m 延長 L=1,204.70m 再変更計画 : 幅員 W=6.0m 延長 L=1,204.70m 再々変更計画: 幅員 W=6.0m 延長 L=1,062.09m 排水(雨水) 当初計画 : 5流末(流域) 変更計画 : 4流末(流域) 再変更計画 : 5流域 再々変更計画: 3流域 公 園 なし ゴミ集積所 なし 消防水利 なし
残 土 処 理	総搬出土量: 当初: 0 m ³ 、変更: 0 m ³ 、再変更: 0 m ³ 、再々変更: 0 m ³ 総切土量 当初: 1,236,305 m ³ 、変更: 501,364 m ³ 、再変更: 644,191 m ³ 、再々変更: 215,626 m ³ 総盛土量 当初: 1,236,305 m ³ 、変更: 501,364 m ³ 、再変更: 644,191 m ³ 、再々変更: 215,626 m ³

土地利用計画の概要（１）

土地利用区域に含まれる地域の名称	横須賀市田浦町3丁目94番1 ほか199筆	1.土地利用の目的	太陽光発電施設の敷地整備						
2.事業者	所在地, 商号 代表者, 資本金 設立年月日 連絡先(電話番号)	福岡県北九州市小倉北区古船場町5番33号3 株式会社 ブイハウス 代表取締役 田中 雅顕 資本金2,000万円 設立年月日 平成11年11月22日 電話番号 093-967-7277							
3.施工者	所在地, 商号 代表者, 資本金 設立年月日 連絡先(電話番号)	東京都品川区大崎一丁目11番3号 前田道路株式会社 代表取締役 今枝 良三 資本金193億5,000万円 設立年月日 昭和5年7月19日 電話番号 03-5487-0011							
4.設計者	所在地, 商号 代表者, 資本金 設立年月日 連絡先(電話番号)	横浜市栄区柏陽26番2号 協同土木設計株式会社 代表取締役 齋藤 和茂 資本金1,000万円 設立年月日 昭和52年9月24日 電話番号 045-891-8860							
5. 土地利用区域内の土地の現況	都市計画	区域区分	地域地区等				都市施設		
		市街化区域	用途地域： 宅地造成工事規制区域 第1種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第1種住居地域、近隣商業地域 急傾斜地崩壊危険区域						
	地目別概要	区分	宅地	農地	山林	官有地	その他	計	
		面積	8,209.81 m ²	6,811.00 m ²	157,338.00 m ²	4,533.00 m ²	20,246.72 m ²	197,138.53 m ²	
		比率	4.17 %	3.45 %	79.81 %	2.30 %	10.27 %	100 %	
	所有別概要	区分	自己所有	買収予定	地主還元	その他		計	
		面積	170,036.24 m ²	m ²	1,500.00 m ²	25,602.29 m ²		197,138.53 m ²	
		比率	86.25 %	%	0.76%	12.99 %		100 %	
	6. 土地利用計画	土計 地利 用画	区分	宅地	公共施設 用地	公益施設 用地	未利用地	その他の 土地	計
			面積	m ²	203.77 m ²	13,055.84 m ²	5,144.22 m ²	178,734.70 m ²	197,138.53 m ²
比率			%	0.10 %	6.62 %	2.61 %	90.67 %	100 %	
公用 共 施 設 地		区分	道路	公園	排水施設	貯水施設	その他	計	
		面積	203.77 m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	203.77 m ²	
		比率	100.00 %	%	%	%	%	100 %	
公用 益 的 施 設 地		区分	学校用地	集会所	水道用地	園路	その他	計	
		面積	m ²	m ²	4,711.95 m ²	8,343.89 m ²	m ²	13,055.84 m ²	
		比率	%	%	36.09%	63.91%	%	100 %	

7. 街区の設定計画	街 区 数	最大街区面積		最小街区面積		平均街区面積	
	街区	m ²		m ²		m ²	
	予定建築物の用途	戸建住宅		集会所			計
	区 画 数						
	個人住宅用宅地の規模	100 m ² 以上 150 m ² 未満	150 m ² 以上 200 m ² 未満	200 m ² 以上 250 m ² 未満	250 m ² 以上 300 m ² 未満	300 m ² 以上	計
	同 上 の 宅 地 数						
8. 公共施設等の整備計画の内容	<p>道路：東側市道(国道16号)より事業地までの既設道路を4.00mに拡幅する。事業地への工事用進入路を一部架台構造で接続整備する。園路は北側JR変電所側に幅員6.0mで築造し、完了後市に帰属する。</p> <p>排水：雨水は3方向の流域ごとに整備する。北西側は流末水路を整備し、他の2方向は流末を推進管で施工し、既設水路・排水施設に接続する。</p>						
9. その他必要な事項							
備考	<p>1. 「1」の「土地利用の目的」欄には、住宅地の場合は、自己の住宅地、宅地分譲、建売住宅付分譲、造成後一括分譲、社員住宅の建設等、社員住宅の場合は、独身者用、家族用の別を明示し、計画戸数を記入すること。工場、店舗、倉庫等の場合は、自己の業務用か否かの別を明示して記載すること。</p> <p>2. 「5」の「都市計画」欄には、市街化区域、市街化調整区域を明示するとともに、用途地域等の地域地区及び都市計画道路等の都市施設の内容を記載すること。</p> <p>3. 「6」の「公共施設用地」欄及び「公益施設用地」欄の比率は、「土地利用計画」欄の合計面積に対する比率を記載すること。</p> <p>4. 「6」の「公益施設用地」欄には、公益用地（学校、清掃工場等の用地）、医療施設購買施設等の面積を記載すること。</p> <p>5. 「6」の「未利用地」欄には、がけ又は法面等の面積を記載すること。</p> <p>6. 「8」の「公共施設等の整備計画の内容」欄には、公共施設の規模、種別、形状または構造等についての概要及び都市施設の整備計画を記載すること。</p> <p>7. 「9」の「その他必要な事項」欄には、消火栓、公益的施設、水道、電気、ガス等の供給施設、街路照明施設、汚水処理施設等の計画の概要を記載すること。</p>						

土地利用計画の概要（２）

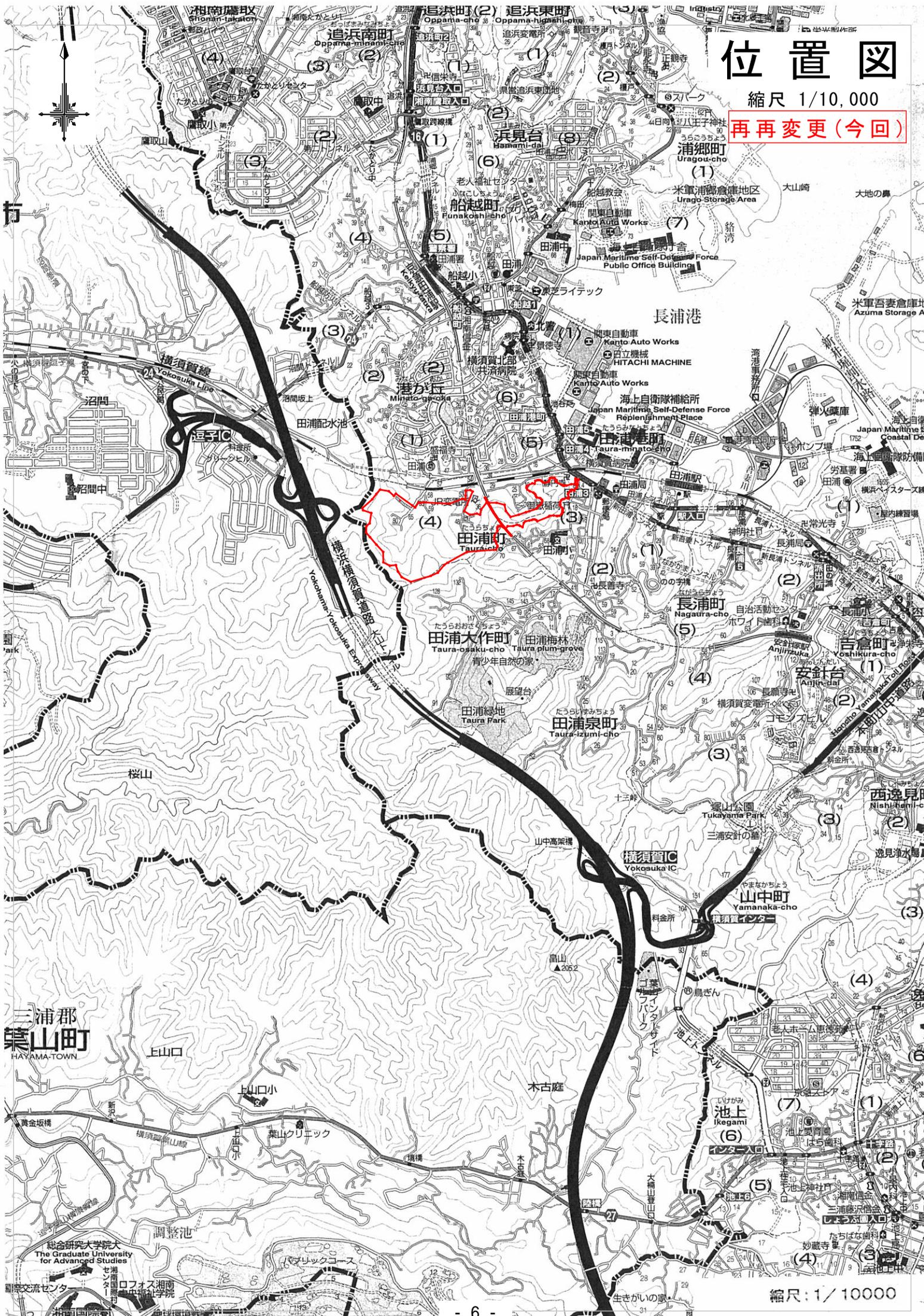
1 ・ 設計 方針	<p>（１）土地の現況</p> <p>計画地はJR田浦駅西の小高い丘陵地に位置した土地である。地形は東・南側周辺部が急傾斜地崩壊危険区域に指定される斜面地があり、西・北には谷戸部があるが全て移転している。東の国道16号より工事用進入路を確保し、東西に尾根部を有する計画地は雑木林が主体の山林となっている。計画地内の用地等は全て協定・交換・買収が完了している。</p>
	<p>（２）方針または理由</p> <p>当初許可10開第41号 許可年月日 平成11年2月19日</p> <p>本開発は、太陽光発電施設建設のために、宅地造成により敷地整備する計画です。計画敷地内には、発電施設用地、緑地、市管理駐車場、園路などを計画配置した。造成工事は、切土、盛土を量的調整し残土がないように計画した。計画法面は、緑化・植栽する。</p>
2 ・ 設計 細部 の 概要	<p>（１）区域内道路(園路)</p> <p>幅員6.00m(車道6.00m)延長1,062.09m 勾配<i>i</i>=9.0%・一部<i>i</i>=11.0%として整備する。整備した後、市に帰属する。</p>
	<p>（２）区域外道路</p> <p>東側：国道16号(幅員20m)より市道を4.0mに拡幅整備する。</p>
	<p>（３）上下水道</p> <p>下水道 雨水は3流域で集水し、発電施設予定地内は開渠(U型側溝など)で流下させ、流末部の既設開渠などに接続する。流末：1.北西流末(踏切下)は既設水路に流下、2.中流末(変電所横)は推進管を敷設し、既設水路に接続流下、3.東流域(国道16号側)は既設コンクリート張工部下に流下し、周辺排水を取込み推進管により北側既設水路に接続流下する。</p> <p>上水道 本事業地内では計画なし。</p>
	<p>（４）公園等</p> <p>計画なし</p>

	<p>(5) 緑化</p> <p>計画法面は緑化・植栽する。 緑化指導基準により、6%以上(21.54%)確保する。</p>
設 計 細 部 の 概 要	<p>(6) 消防施設</p> <p>計画なし</p>
	<p>(7) 集会施設</p> <p>計画なし</p>
	<p>(8) ごみ集積施設</p> <p>計画なし</p>
	<p>(9) 地主還元地</p> <p>1. A=1,378 m²平地にして返還 2. A=122 m²平地にして返還</p>
	<p>(10) 駐車施設</p> <p>公園用地として移管予定</p>
	<p>(11) 建築物の用途・規模</p> <p>計画なし</p>
	<p>(12) 残土処理</p> <p>総搬出土量 0 m³ 総切土量 215,626m³ 総盛土量 215,626m³</p>
	<p>(13) その他</p>

位置図

縮尺 1/10,000

再再変更(今回)



縮尺: 1/10000

